

「自閉症スペクトラムの特性理解と対応」

よこはま発達クリニック 院長 **内山 登紀夫 先生**

1956年、三重県に生まれる。順天堂大学医学部卒業。精神科医師。専門は児童精神医学。順天堂越谷精神医学研究所附属病院、東京都立梅ヶ丘病院、大妻女子大学人間関係学部教授を経て、現在よこはま発達クリニックおよび福島大学大学院人間発達文化研究科学学校臨床心理学専攻教授。

1994年、朝日新聞厚生文化事業団の奨学金を得て米国ノース・カロライナ大学 TEACCH 部にて研修。1997年8月から一年間、国際ロータリー財団田中徳兵衛冠名奨学金にて The Centre for Social Communication Disorders(ロンドン)にてローナ・ウィング、ジュディス・グールドの指導のもと、アスペルガー症候群を学ぶ。

主な著書に「本当の TEACCH 自分が自分であるために」(学研)、「高機能自閉症・アスペルガー症候群入門」(共編著/中央法規出版)、「ふしぎだね!? 自閉症のおともだち」・「ふしぎだね!? アスペルガー症候群〈高機能自閉症〉のおともだち」(監修/ミネルヴァ書房)など。

日時：平成 25 年 11 月 3 日 (日) 10:30 ~ 16:15

場所：岡山国際交流センター 2階 国際会議場

(岡山県岡山市北区奉還町 2 丁目 2 - 1)

参加費：一般 3500 円 学生 2000 円 (学生チケットは数に限りがあります。)

ごあいさつ

大野はぐくみクリニック院長 大野 繁

(小児神経専門医・小児科専門医 医学博士 DISCO 認定)

「児童デイサービス ぐるぐるめろん島」は、“医療・療育・心理が一体になり、個の特性に応じた支援をしよう”ということを目指し、おかげさまで早 10 年が過ぎました。現在では児童発達支援だけでなく、放課後等デイ、保育所等訪問支援、相談支援、日中一時支援など、いろいろな形での支援ができるようになりました。そして、スタッフと共に、目標に向かい日々取り組んでおりますが、それはまだまだ 2 合目あたりを登っているような気持ちがございます。

さて、10 年一昔といいますが、「めろん島」が開所してからこの 10 年の間に、自閉症スペクトラムを取り巻く状況はめまぐるしく変わってきました。より社会的なニーズが高まり、それに伴って正しい理解の必要性が重要になってきました。我々にとってこのような節目の年に、自閉症スペクトラムの概念を日本において広めた先駆者であり、現在も大変ご活躍中の内山登紀夫先生にご来岡いただき講演していただけることは、大変光栄なことと喜ばしく思っております。非常にご多忙な先生でいらっしゃいます。岡山のこの地で皆さんと一緒に内山先生のお話をともに聞くことができるのは貴重な機会だと思っております。ぜひ、お聞き逃しのないよう、万障お繰り合わせの上ご来

【プログラム】

10:00 受付開始

10:30 開会

10:30~12:00

演題「めろん島の療育で大事にしていることからだ・こころ・ことば」

演者：大野はぐくみクリニック院長 大野繁
めろん島スタッフ

12:00~13:00 休憩

13:00~16:15(15 分の休憩含む)

講演「自閉症スペクトラムの特性理解と対応」

講師：内山 登紀夫 氏

16:15 閉会



【会場案内】

